

「阿波ふうど情報」 (vol.13)

発行：とくしまブランド推進機構

連絡先：電話 088-624-7362 / ファクシ 088-624-8751
住所：徳島市北佐古1番町5-12 JA会館8階



新年明けましておめでとうございます。
平成29年も引き続き、とくしまブランド推進機構への
御支援、御協力をお願い申し上げます。

「生産振興対策」情報

○徳島県産「七草」の出荷が行われました！（取材先：JAアグリあなん）

1月7日は「七草粥」の日です。本来は無病息災を願う行事ですが、お正月に食べ過ぎた胃腸をいたわる最適な風習ともなっています。

JAアグリあなん管内では、4戸の生産者が”七草”の「せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろ」を栽培しています。

年末の12月29日から年明け1月4日にかけて出荷作業の最盛期となり、約22万パックを京阪神市場に出荷しました。

今作は暖冬の影響で「すずな(カブ)」と「すずしろ(ダイコン)」が大きくなり過ぎたためパック詰め作業に苦労したようです。

また、以前発生した「すずな(カブ)」の根こぶ病は、阿南農業支援センターの協力で対策が徹底され被害が見られなくなりました。

JAアグリあなん七草部会では、品質向上と、生産量日本一を目標に活動中です！



七草の一種：はこべら



作業風景：生産者によってはアルバイト約150名を雇用



「販路拡大」情報

○老舗つくだ煮店で「なると金時」が商品化されました！

東京築地「江戸一」は大正三年創業の老舗つくだ煮店で、佃煮や煮豆を製造・卸売・販売し、お節料理に欠かせない「栗きんとん」でも有名です。

「江戸一」では、徳島県産の「なると金時」と「国産栗」を使った「栗きんとん(内容量200g)」1,800個を商品化し販売しました。

原材料にこだわり、パッケージも良く、完成度高い商品であったことから、1,500円を超えた販売価格でしたが、完売したとのこと。

担当者の声：素材として良かった、今年の「栗きんとん」にも使用したい



徳島県産の表示

「とくしまブランド推進機構」 愛称：地域商社 阿波ふうど

☆阿波ふうど

「AWA FOOD」とは？

「阿波(徳島)の風土に育まれた幸をもたらす」ということを表現



「とくしまブランド推進機構」は、「農家所得の向上」と「農業生産の拡大」を目的に、マーケットイン型の生産・流通・販売を総合的に推進するため、徳島県・県農業開発公社・JA徳島中央会・JA全農とくしまの4者が創設した組織です。